

## 激励の言葉（センター試験前日の学年集会にて）

校長 林 俊彦

これから話すことは、明日のセンター試験はもちろん二次学力試験や大学進学後、さらに社会人になってからも必要な心構えだと思います。参考にしてください。

世の中には、2種類のカモがいます。「できるカモ」と「だめカモ」というカモです。「できるカモ」というポジティブなカモを育ててください。世の中の成功者は、常にポジティブな言葉を自分自身に語りかけています。ネガティブトークは結果に繋がりません。

プレッシャーがかかってきたら、「きたぞ！きたぞ！ このプレッシャーが更に力を与えてくれるんだ」とセルフトークしなさい。

2つ目は、「私はできる」という自信を持つこと。根拠のない自信でいいのです。なぜなら根拠のある自信は、根拠が崩れた時、自信喪失につながります。「なんとなく自信がある」という方がいいのです。

だいいち、この広い宇宙で、偶然にも生をうけて元気に生きていること自体、大きな自信です。ましてや、君達はこの伝統ある北高に入学し、まさに卒業しようとしている。それだけで十分です。根拠のない自信を持ちましょう。

自信のある人は、間違いを素直に謝れます。また、謙虚に人の意見を聴くことができます。そういう態度が、信頼を生み、益々いい方向に歯車が回ります。

3つ目は、この前お話した米長邦雄氏（プロ棋士）の話です。彼は、長年の勝負師としての勤から、勝利の女神がほほ笑む条件は2つだと断言しています。ひとつは謙虚であること、もうひとつは笑顔があること（ユーモアがあること）です。謙虚さと笑顔はとても大切です。

最後に、更に凄い力を発揮するためには、感謝の心を持つことです。感謝したい人が多いというのは、自分を支えてくれる人が多いということです。心に支えがあると安心して力が出せます。

両親 兄弟 先生方 遠くは、岩手県花巻の村上育朗先生（村上先生からの激励文は教室に掲示されています）多くの人が諸君を支えてくださっています。心からの感謝の気持ちを持ちましょう。

自信と笑顔、そして謙虚さと感謝の心を持って試験に挑みましょう。勝利の女神のほほ笑みが目に浮かんできます。健闘を祈ります。